

事業者温室効果ガス削減報告書概要（第二計画期間） 第 2 年度分

1 事業所の概要

事業者の名称	森トラスト株式会社		
事業所の名称	仙台トラストタワー		
事業所の所在地	宮城県仙台市青葉区一番町 1－9－1		
主たる事業	不動産賃貸業・管理業		
事業者の該当要件	○	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
		条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
		条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
		条例第15条第1項に該当する一般事業者	
温室効果ガス排出抑制のための基本方針	当社は、従来の省エネ活動をより確実にするとともに、更なる地球温暖化対策の充実に努めて参ります。 具体的には以下のテーマを掲げて常に地球温暖化対策に取り組みます。 1. 賃貸ビルはテナントへの協力が不可欠のため、テナントへの働きかけを推し進める。 2. 諸施設の更新時期には積極的に省エネルギー化を図る。 3. 新技術導入の可能性についての検討。		

2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの排出状況及び削減目標・非化石エネルギーの使用割合目標	基準年度	2022 年度	基準排出量	6,759 t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	0.05515
	目標年度	2025 年度	目標排出量	681 t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	0.005559054
			削減率	89.91 %	削減率	89.92 %
		非化石エネルギーの使用目標割合	非化石電気	100.00 %	その他非化石エネルギー等	%
温室効果ガスの排出状況	第1年度	2023 年度	排出量	560 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	0.004626
			削減率	91.70 %	削減率	91.61 %
		非化石エネルギーの使用割合	非化石電気	100.00 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %
	排出量等の増減理由 エネルギー使用量（電気・ガス）は基準年度と同等であったが、再エネ電気の導入により、CO2排出量は基準年度比91.7%の削減となった。					
	第2年度	2024 年度	排出量	544 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	0.004498
			削減率	91.95 %	削減率	91.84 %
		非化石エネルギーの使用割合	非化石電気	100.00 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %
	排出量等の増減理由 再エネ電気の導入により、CO2排出量は基準年度比91.8%の削減となった。 フロン漏洩の減少により、前年度よりもCO2排出量を削減した。					
	第3年度	2025 年度	排出量	t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	
			削減率	%	削減率	%
		非化石エネルギーの使用割合	非化石電気	%	その他非化石エネルギー等	%
	排出量等の増減理由					

## 3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	89 %	目標年度	100 %
	第1年度	89 %	実施状況の説明等	基準年度と同水準の運用対策を引き続き継続している。
	第2年度	89 %	実施状況の説明等	基準年度と同水準の運用対策を引き続き継続している。
	第3年度	%	実施状況の説明等	

選択対策の実施状況	項目	実施状況
	エネルギー使用量の見える化（前年度比較）	実施済
	エネルギー使用量の見える化（分計による課題発見）	一部実施済
	再熱除湿運転回避	実施済
	外気冷房	実施済
	冷温水ポンプの回転数制御、自動流量制御	実施済
	ポンプ、給水系統の保全管理	実施済
	ファン、ブロワ、給気系統の保全管理	実施済
	変圧器の負荷率管理	実施済
	デマンド管理	実施済
	負荷平準化	実施済
	窓の断熱性向上	実施済

その他の対策の 実施状況	項目	具体的な取組内容	実施状況
	従業員の自動車利用の抑制、公共交通機関の利用促進	自動車通勤の禁止	実施済
	廃棄物削減対策の実施	ごみのリサイクル促進	実施済
	森林の保全・緑化の推進	外構部の緑化及び維持管理	実施済
	計画期間以前の温室効果ガスの大幅な削減	ホテルバックパブリックエリア照明ＬＥＤ化	実施済
	計画期間以前の温室効果ガスの大幅な削減	ホテルバック客室照明ＬＥＤ化	実施済